



少年消防クラブ（BFC）とは

少年消防クラブ（BFC：ボーイズアンドガールズファイヤークラブ）は、総務省消防庁が推奨している民間防火団体で、年少女児の頃から火災に関する知識を身に付け、自分たちのまわりから火災を出さない環境を作ることなどを目的として設立されたものです。このクラブは、おおむね小学校4年から中学校の生徒希望者を対象として編成されており、学校教育の場以外の日常生活の中で、クラブ活動を通じて火災の現象や予防する方法などを勉強したり、地域や家族、友達に「火災予防」の大切さを広めることにあります。

現在、このような少年消防クラブは、全国に約5千5百クラブ、43万人のクラブ員が登録され、本市においても16クラブ、約300人のクラブ員が各地域で火災のない明るいまちづくりのために活躍しています。

※己斐地区少年消防クラブは小学校1年生から6年生を対象としています。

少年消防クラブ（BFC）このような活動をしています

- 規律訓練・消防基本訓練などの消防技術の習得
- 防火夜回りなどの実施
- 防火ポスターや防火看板の作成や掲出
- 防火パレードの実施消防出初式への参加
- 一般火災予防及び消防用設備などの知識の習得
- 一人暮らし老人などの家庭防火訪問
- その他、各地域に溶け込んだ防火思想の普及啓発など

今年度の主な活動予定

- 7月 野外研修
- 9月 一日消防隊員
- 11月 規律訓練・己斐学区防災フェスティバル参加
- 12月 年末防火夜回り
- 1月 広島市消防出初式への参加
- 2月 避難訓練コンサート参加
- 3月 防火研修・卒部式